

山方中学校 第2学年だより

We can

No.11 令和8年 2月27日



3月の行事予定

- 2 (月) 委員会
- 5 (木) 3年生を送る会⑤
- 10 (火) 卒業式
- 20 (火) 春分の日
- 24 (火) 修了式
- 25 (水) ~春休み
- 31 (火) 離任式



4月の行事予定

- 8 (水) 始業式
- 10 (金) 入学式
- 16 (木) PTA総会
- 20 (月) 創立記念日
- 23 (木) 全国学力・学習状況調査



春のたよりが聞こえてくる季節になりました。今、2年生は、3年生を送る会に向けてお世話になった先輩方への思いを精一杯伝えようと、1年生をリードしながら合唱の練習を頑張っています。この自覚と責任をもってやり遂げる姿勢を大切に、自信をもって3年生のスタートが切れるよう援助していきたいと思います。今月もご協力をよろしくお願いいたします。

「立志式」をさらなる飛躍の機会に

2月17日(火)に行われた立志式には多くの保護者の皆様に参加していただき、ありがとうございました。生徒たちは、立志の誓いや感謝の手紙・合唱の発表の練習を何度も行い本番を迎えました。一人一人が前に出て発表するという事で、生徒たちも緊張をしていたようですが、それぞれが立派に発表をすることができました。思春期のまっただ中にいる生徒たちが、今の素直な気持ちを伝えることができたのではないのでしょうか。立志式を単なるイベントではなく、更なる飛躍の機会にしてほしいと思います。

ミラノ・コルティナ冬季五輪 様々なドラマがあります 寝不足・・・



『りくりゅう』大逆転「金」、素晴らしい！ さらに高橋成美さん涙の解説もよかった！
「こんな最高の気分、日本語なんて思いつかない、宇宙一です」「すごい、すごい、すごい、すごい、すごい！」
かつてのパートナーが大号泣…木原龍一を讃える「一緒にペアを滑ってくれてありがとう」

ミラノ・コルティナ五輪フィギュアスケートペアのテレビ中継で解説を務めた元フィギュアスケート選手の高橋成美さん(34)が17日、情報番組で、号泣しながら「りくりゅう」こと三浦璃来、木原龍一組をたたえる場面がありました。

りくりゅうペアはこの日のフリースケーティングで会心の演技を披露し、ショートプログラムの5位から大逆転で金メダルを獲得。高橋さんは2014年ソチ五輪で木原龍一選手とともにペアで出場。アナウンサーから「今、木原選手に何か声を掛けるとすればどんな言葉になりますか？」と問われた高橋さんは「おめでとう」と絞り出すと、感情を抑えきれずに涙を流しながら「もううれしくてうれしくて、しょうがなくって。私はフィギュアスケートを始めて、ペアをやって、りくりゅうについて話ができるこの瞬間が本当にうれしい」と感情を爆発させました。

さらに「現地ではすごく感動をもらったし、一緒にペアを滑ってくれてありがとうっていう気持ち。私だけじゃなくみんなにも勇気と力を与えたいし、ペア競技をみんなに好きになってもらって、初めて興味を持って注目してもらえるのがうれしくて、うれしくて仕方ない。『ありがとうございます』って伝えたいです」と、かつてのパートナー木原への感謝を語りました。

いい話だなあと紹介しました・・・



中堅学年を糧として更なる成長を期待します

子どもたちは、いろいろな勉強や行事を通じてとても成長しました。教科の学習はもちろん、友達と協力すること、難しいことに挑戦することなど、たくさんの経験をしてきました。特に、自分で考えて行動する力や、人を思いやる心が育ったことがうれしいです。時には悩んだり、つまづいたりもしましたが、それを乗り越えて、新しい自分を見つけられたと思います。この1年間の経験は、きっとみなさんの大切な力になるでしょう。最高学年になるのは不安かもしれませんが、でも、ここまで身につけた力を信じて、前を向いて進んでいってください。みなさんがこれからもっと成長することを心から願っています。

1年間、本当にありがとうございました。